## 令和6年度枚方市こども夢基金活用事業報告

事業名	担当課		事業内容			
「みんなで創ろ う!この街の未 来」プロジェクト	政策推進課	〇概要 市内の子どもたちが さんと一緒に、市内企 の巨大地図や「枚方に 複数回にわたるワーク 地図上にそれらを配置 会場での展示後は本市	業等から提供され あったらいいな」 ショップで制作。 むして作った「未来	た廃材や と思う建 2025 の枚方の	端材な 物・ま 大阪・I	よどを活用し、枚方 お店・乗り物などを 関西万博の会場で、
		開催日	場所	制作	物	参加人数
		7月21日(日)	御殿山生涯学習 美術センター	建て物、 物		16名
		10月13日(日)	淀川河川公園	ランタ	タン	43名
		2月16日(日)	総合文化芸術センター別館・大会議室	建て	物	24名 ※ボランティア で常翔啓光学園 高校の生徒:2 3名も参加
		<ul><li>○基金繰入額</li><li>232,000 円</li><li>○参考:令和7年度の</li></ul>	)予定			
		開催日	場所			制作物
		5月25日(日)	枚方 T-SITE フェスペース	4階力	乗り	物
		6月8日(日)	総合文化芸術 一別館 大会		未来	の地図(前編)
		6月15日(日)	総合文化芸術 一別館 大会調		未来	の地図(後編)
		7月13日(日)	総合文化芸術 一別館 大会		モニ	ユメント
		7月21日(月•祝)	御殿山生涯学センター	型美術	モニ	ユメント
		8月3日(日)	大阪・関西万h ギャラリーWE		「未 展示	来の枚方のまち」
		8月中	市内各施設		「未 展示	来の枚方のまち」

事業名	担当課	事業内容
		みんなで創ろう!この街の未来

	I	
事業名	担当課	事業内容
万博への子どもたちの無料招待事業	政策推進課	〇概要 未来を担う子どもたちが最先端技術に触れる体験を重ね、夢や希望を育む機会の支援として、子どもたちを万博会場へ招待。令和6年度は、来場予約に必要となる入場券(チケットID)の申請受付を実施。
		○開催日時         申請期間 : 令和6年9月13日(金)~令和7年9月30日(火)         大阪・関西万博開催期間 : 令和7年4月13日(日)~10月13日(月)
		〇来場者数や受講者数 申請日時点で枚方市に居所を有しており、令和7年4月1日時点で、満4歳から17歳までの方が対象。(対象人数は約48,000人) R6年度チケットID配布数:3263人 ※上記は大阪府配布分と同時に申請した方を含む。
		○基金繰入額 273,636 円
		○参考(チラシ)  2025年大阪・間西万様 大阪のこともたちをご招待します  (十二 つ よ )

詳しくは 思想 お住かの市町村や 年齢によって たちら! ▶ 日本語 配付の市が異なります。

**● EXPO** 2025 大阪府

事業名	担当課				事業内容	
文化芸術アドバイ	文化生涯学	0;	概要			
ザー事業(コミュ	習課		子どもたちの	)コミュニケー	-ション能力の向上を図る	るため、枚方市文化芸
ニケーション授		術	アドバイザー	-で劇作家・演	出家の平田オリザ氏を講	師に迎え、演劇手法
業)		を	用いた授業を	医実施した。対	象は小学 6 年生で、演	劇のシナリオを活用
		し、	、「どのよう	に表現すればん	云わりやすいか」を、グ	ループで創意工夫を
		凝	らして取り糾	]み、表現の楽	しさや、コミュニケーシ	ョンの大切さを体験
		す	るもの。			
			開催日時・参			
			市立 15 小学	<sup>全</sup> 校(19 日間	)で6年生(計 1047)	人)を対象に実施。
			学校名	クラス数	日程	
			津田	2	5月17日(金)	
			西長尾	2	5月23日(木)	
			Ш⊞	1	5月29日(水)	
			香陽	2	6月5日 (水)	
			蹉跎	2	6月28日(金)	
			桜丘北	2	6月28日(金)	
			山之上	3	7月3日 (水)	
			шкт	J	7月4日 (木)	

2

2

3

4

2

3

2

2

樟葉南

明倫

菅原

津田南

中宮

殿山第二

招提

樟葉北

9月26日(木)

9月27日(金)

11月5日(火)

11月6日(水)

11月7日(木)

11月8日(金)

11月15日(金)

11月28日(木)

11月29日(金)

12月2日 (月)

12月19日(木)

## 〇基金繰入額 2,850,000円



事業名	担当課	事業内容		
アウトリーチ事業	文化生涯学 習課	ストを小学校へ派遣の子どもたちに多様な会子どもたちに本物のなるの活躍の場の提供の開催日時・参加人	人、音楽や舞踊 気づきの機会を 文化芸術に触れ ・育成を図るも 数	録している本市ゆかりの若手アーティ (ダンス)公演の鑑賞や体験を通して E提供した。対象は小学5・6 年生で いる機会を充実させ、若手アーティス 5の。
		実施日	小学校	アーティスト
		5月23日(木)	蹉跎	SUNNY HOOD ALL STARs
		5月30日(木)	磯島	田邊優子
		6月3日(月)	津田	エトロワール
		6月6日(木)	菅原	Duo Piacere
		6月7日(金)	禁野	duo futaba
		6月11日(火)	樟葉	duo futaba
		6月14日(金)	蹉跎西	Grazioso
		7月11日(木)	桜丘北	Grazioso
		9月3日(火)	蹉跎東	panna cotta
		9月5日(木)	津田南	前田紗央里
		9月6日(金)	樟葉西	エトロワール
		9月10日(火)	招提	板谷優希奈
		9月25日(水)	香里	板谷優希奈

11月5日(火)

11月7日(木)

11月11日(月)

11月20日(水)

11月21日(木)

桜丘

牧野

平野

交北

山田東

ダフレール

木の音 Felice

片山梨子

**MYSTER** 

前田紗央里

実施日	小学校	アーティスト
11月22日(金)	枚方	Rin トロンボーンカルテット
11月25日(月)	明倫	堀怜子
11月26日(火)	香陽	エピリラ
12月3日(火)	五常	La Mer
12月12日(木)	菅原東	SUNNY HOOD ALL STERs
12月18日(水)	枚方第二	田邊優子
1月14日(火)	伊加賀	片山梨子
1月27日(月)	殿山第二	SUNNY HOOD ALL STERs

事業内容

○基金繰入額 3,843,730円

事業名

担当課



事業名	担当課	事業内容
オーケストラ鑑賞事業	文化生涯学習課	○概要 市内の全 19 市立中学校の 1 年生を対象としたフルオーケストラ鑑賞を枚方市総合文化芸術センター大ホールで実施した。馴染みのあるポピュラーな選曲で、関西拠点のプロオーケストラの中で最も古い歴史を持ち、公演数、年間総入場者数のいすれからみても関西の文化芸術を牽引し、平成 30 年度に連携協定を締結した「大阪フィルハーモニー交響楽団」によるコンサート。小学校でのアウトリーチ体験を経て、中学在学中に芸術ホールでの本格的な公演を体験することで、ホール公演の迫力や素晴らしさに直に触れる機会とする。  ○日時・参加人数・開催場所など日時:令和7年2月3日(月)・4日(火)場所:枚方市総合文化芸術センター 関西医大 大ホール対象:市内全 19 市立中学校 1 年生(2.965 人)  ○基金繰入額 13,794,550 円

事業名	担当課	事業内容
ひらかたジュニアブラスバンド事業	文化生涯学習課	○概要     公募の中高生による吹奏楽団を結成し、総合文化芸術センターにてプロの指導による練習を重ねることで、吹奏楽に関心のある子どもたちの演奏技術を高めるとともに、同センターでの発表機会の創出や、同センターで公演するプロとの交流の場(ワークショップなど)をもつことにより、子どもたちの夢を育み、将来の文化芸術を担う人材を育成するもの。     〇日時・参加人数・開催場所など令和6年8月から練習を重ね、令和7年2月2日(日)に枚方市総合文化芸術センター関西医大大ホールで演奏会を実施。668人(プラスバンド所属メンバー数及び2月2日公演観客数)     〇基金繰入額8,926,500円

事業名	担当課	事業内容
トップアスリート とのふれあい事業 「スポーツチャレ ンジフェスタ 2024」	スポーツ振興課	○概要 夢を持つことの大切さや挑戦する気持ち、壁を乗り越える秘訣を学ぶことを目的にトップアスリートによるトークイベントを実施した。また、体験会では、運動の得意不得意、性別や年齢、障害の有無などに関わらず、同じルールで楽しむことができる障害者スポーツの体験を通し、子どもたちが自分の可能性を広げることができ、多様な子ども同士の交流を通じて、将来の人間形成につなげることを目的に下記の内容で開催した。 ①サッカー選手「堂安律」選手によるトークイベント②サッカークリニック③ブラインドサッカー体験 ④e スポーツ体験 ⑤その他体験(モルック・ボッチャ体験) ○日時・参加人数・開催場所など日時:令和6年6月22日(土)
		場所:たまゆら陸上競技場参加人数:723 人(プログラム参加者数:200 人、観覧者数:523人)  ○基金繰入額 5,654,000円



事業名	担当課	事業内容
こどものあそび場	公園みどり	〇概要
整備事業	課	こどもの健全な心身の成長や子育て支援のため、身近な公園で子育て世
		代が快適に利用できるあそび場の整備をすることで、楽しく子育てができ
		るまちの実現を目指し、公園長寿命化事業、連携事業の検討、計画策定、
		アンケート等による利用者ニーズの把握を行った。
		公園長寿命化事業において、池之宮西公園を含む6施設の滑り台更新の
		際に安全マットを設置した。このマットにはクッション性のある合成ゴム
		マットを採用し、滑り台着地時の衝撃を和らげることで小さな子どもたち
		も安全に遊べる遊具へとリニューアルを行った。
		対象施設一覧
		池之宮西公園
		上島北公園
		<b>菊丘南公園</b>
		香陽公園
		長尾元町公園
		藤阪北町公園
		○基金繰入額
		1,000,000円
		公園の滑り台に設置した安全マット

事業名	担当課	事業内容
〈未来発見!ひらかたチャレンジランド〉介護職の魅力発信事業(こども介護体験)	健康福祉政策課	〇概要 慢性的な人手不足に陥っている介護人材の確保のため、子ども世代が介護職について理解を深めるきっかけを作ることを目的に、駅近くに市立のデイサービスセンターが入った福祉会館がある枚方市ならではの強みを生かし、ラポールひらかたを介護の魅力発発信拠点ととらえ、デイサービスセンター指定管理者とも連携し、子ども世代の職業体験などを行うもの。
		<ul> <li>●第1回目</li> <li>・開催日時:令和6年7月28日(日)</li> <li>10時00分~11時30分</li> <li>・参加人数:5組11名</li> <li>・体験内容:車いす、電動車いすの操作、リハビリ、あそびリテーション</li> </ul>
		<ul> <li>●第2回目</li> <li>・開催日時:令和6年8月25日(日)</li> <li>10時00分~11時30分</li> <li>・参加人数:8組21名</li> <li>・体験内容:車いす、電動車いすの操作、自助具作り</li> </ul>
		<ul> <li>●第3回目</li> <li>・開催日時:令和6年10月27日(日)</li> <li>①10時30分~11時15分、②11時30分~12時15分</li> <li>・参加人数:11組27名</li> <li>・体験内容:車いす、電動車いすの操作、リフトカー、リハビリ、あそびリテーション</li> </ul>
		<ul> <li>●第4回目</li> <li>・開催日時:令和6年12月15日(日)</li> <li>10時00分~11時30分</li> <li>・参加人数:5組12名</li> <li>・体験内容:特殊浴槽やリフト浴体験、リハビリ、あそびリテーション</li> </ul>
		<ul> <li>●第5回目</li> <li>・開催日時:令和7年2月23日(日)         <ul> <li>1 ○時○○分~11時3○分</li> </ul> </li> <li>・参加人数:1○組24名</li> <li>・体験内容:車いす、電動車いすの操作、移乗サポートロボット、リハビリ、あそびリテーション</li> </ul>

事業名	担当課	事業内容
		<ul> <li>●第6回目</li> <li>・開催日時:令和7年3月23日(日)</li> <li>10時00分~11時30分</li> <li>・参加人数:3組7名</li> <li>・体験内容:車いす、電動車いすの操作、高齢者疑似体験、リハビリ、あそびリテーション</li> </ul>
		★車いすへの乗り方や押し方などを教わった後、 乗る人と押す人に分かれて体験を行った。
		★棒を使って遊びを取り入れたリハビリ、遊びリテーションを行った。

TAPICO

事業名	担当課	事業内容
〈未来発見!ひらかたチャレンジランド〉バスバックヤードツアー	交通対策課	<ul> <li>○概要         普段見ることのできないバスの裏側を見学・体験することで、子ども達が公共交通に興味をもち、運転手や整備士など将来の職業選択肢としてつなげてもらうことができるよう、京阪バス株式会社枚方営業所を訪問する、バスバックヤードツアーを開催した。     </li> <li>○日時・参加人数・開催場所など日時:令和7年1月25日(土)、26日(日) 両日とも午前・午後各1回(合計4回)実施参加人数:小学生・中学生と保護者112人場所:京阪バス株式会社枚方営業所</li> </ul>
		○基金繰入額 480,852円

事業名	担当課	事業内容
〈未来発見!ひら	中央図書館	〇概要
かたチャレンジラ		小中学生を対象に、科学実験を通して、科学の不思議・面白さを体験す
ンド〉「図書館でサ		ることで知識を高めるとともに、科学者や研究者への関心にもつなげ、将
イエンス体験」		来の夢を育むため実施した。また、科学に関する図書を展示して、科学・
		技術への興味を喚起し、読書推進につなげるとともに、SDGs に関する
		啓発・周知を行った。
		音の実験
		音の鳴るしくみや高さの決まり方について学び、ペットボトルや水を張
		ったボウルなど身近なものを使って音の実験を行った。
		エネルギーの実験
		主に電気について学び、手回し発電機やモーターを使って電気の実験を
		行った。
		○開催日時
		音の実験
		令和6年9月1日(日)10:30
		エネルギーの実験
		令和6年9月1日(日)13:30
		〇受講者数
		音の実験 18人
		エネルギーの実験 12人
		○基金繰入額
		166,960 円

